



台風・大雨

この本の使い方	3
災害にそなえる3つのチカラ	4

台風・大雨による災害

日本で起こった台風や大雨の災害	6
台風や大雨が起こるとどうなるの？	8
台風や大雨、高潮はどうして起こるの？	10

台風・大雨シミュレーション

問1 台風が接近する前に、どんな準備をしたらいい？	12
プラスワンコラム 気象情報、避難情報って？	16
問2 台風や大雨の時、危険な場所はどこかを考えてみよう	18
プラスワンコラム どうやって避難すればいいの？	22
問3 土砂災害の前ぶれが起きていないかを探してみよう	24
プラスワンコラム 土砂災害はどうして起こるの？	28
問4 避難所まで危険な場所を通らない道すじを探そう	30
プラスワンコラム 災害から地域を守る自主防災組織	34
問5 避難所でわたしたちにできることを探してみよう	36
プラスワンコラム 避難所で気をつけたいこと	40

やってみよう マイ・タイムラインを作ろう	42
地域を取り組もう 「地域を守る小屋浦防災キッズ」坂町立小屋浦小学校	44
「人と川をつなぐ猪名川河川レンジャー」猪名川河川事務所	45

監修のことば	46
さくいん	47

台風・大雨などの災害について学ぶ (6～11ページ)

過去に台風・大雨の被害を受けた地域や、台風・大雨によって発生する被害、台風・大雨・高潮が起こるしくみについて学びます。

実際に災害対策や行動を考えてみる(シミュレーション) (12～41ページ)

台風や大雨が起こった時に、設問の場面で自分なら何に気をつけるか、どう行動するかを考えてみましょう。

問題



解説

テーマとした災害対策で、大切なポイントをまとめています。

テーマとなる災害対策のマーク



(くわしくは4～5ページ)



プラスワンコラム

さらに知っておきたい災害対策について、説明しています。

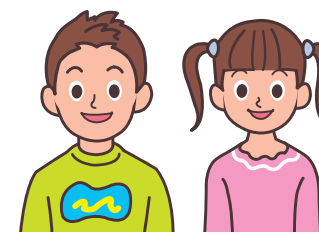
※この本にのっている情報は、2022年1月現在のものです。

登場人物 しょうかい



マモル先生

小学校をまわって、自然災害や防災のことを教えてくれる先生。



フウタ・アオイ

ボーサイ西小学校の4年生。

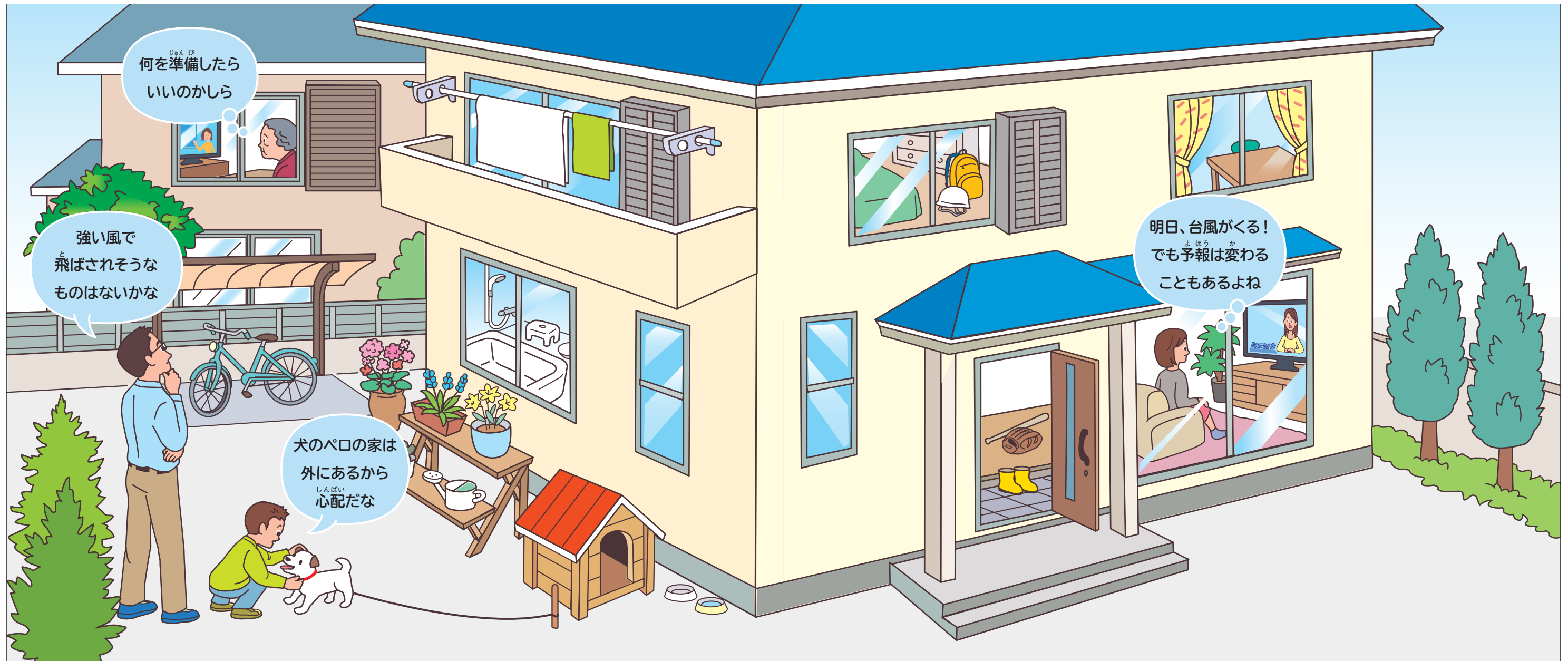
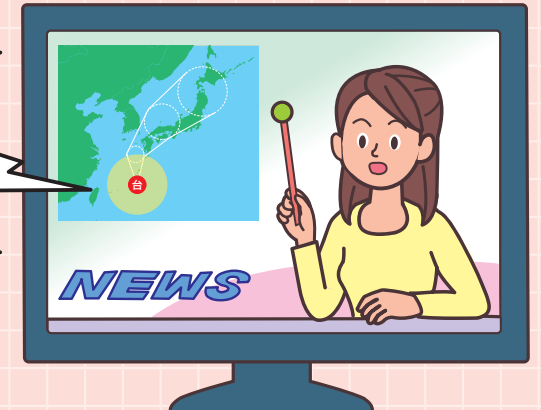
問題 1

台風が接近する前に、 どんな準備をしたらいい？

右のような「明日台風が接近する」というニュースが流れました。下のフウタの家のまわりで、台風の被害^{ひがい}をへらすために準備^{じゅんび}しておきたいところはありますか？



台風△号が近づいて
います。明日にかけ、
日本の広い^{にっぽん}はんいで
強い風がふき、大雨となる
おそれがあります。
大雨、強風に関する最新^{かんさいしん}の
情報^{じょうほう}に注意^{ちゅうい}してください



台風にそなえて準備をしよう



フウタの家で、台風がくる前に防災の準備
をしておきたいところを見てください。

強風で飛ばされそうなものは家の中に入れ、
避難準備を始めて、台風にそなえましょう。

また、災害へのそなえは、近所の人と声を
かけあって行うとよいでしょう。地域で協力
することで、より多くの命を守ることができ
ます。

お年寄りに声かけを

近所のお年寄りやいっしょに
住んでいないおじいちゃん、
おばあちゃんなど、台風のそ
なえは大丈夫か、声をかけて
あげよう。

となりの
おばあさんに声を
かけてあげよう

おふろに水をためる

水道が止まることもあるか
もしれないので、おふろや
バケツ、ペットボトルなど
に水をためておこう。

ペロだけでなく
犬小屋も家の中に入
れておこう

ペットを家に

ペットを外に出しておくと危険な
ので家に入れよう。できれば犬小屋も、
物置や家の中に入れておこう。

外のものを家の中に

自転車や植木ばち、物干しざおなど、家
の外にあるものは、強風で飛ばされると
危険なので、物置や家の中に入れよう。

防災リュックの中を確認

防災リュックの中を確認して、携
帯電話の充電器や懐中電灯、水な
ど、足りないものがあったら入れ
ておこう。

雨戸をしめる

窓ガラスが割れると危険なので、
雨戸を閉めておこう。雨戸のな
い窓は、ガムテープなどをはっ
て、割れても飛び散らないよう
に対策しよう。



カーテンをしめる

もし窓ガラスが割れた時
に、カーテンを開けてい
るとガラスが飛びちる危
険がある。カーテンは閉
めておこう。

天気や避難の 情報を確認

台風の接近状況をテレビ
などでこまめに確認しよ
う。住んでいる市区町村
から、避難のよびかけが
あるかもしれない。

天気予報は
こまめにチェック
しよう

ぬれてこまるものは2階へ

水が家に流れこんでくる危険があ
る。ぬれてしまうとこまるものは、
2階や高い所へ移しておこう。

土のうを用意する

ふくろに土をつめた「土のう」をげんか
んにつんでおくと、家への浸水をふせ
ぐことができる。用意しておこう。



まとめ

自助：台風が接近したら、自分の命を守るために事前に準備をしておこう。

共助：災害のそなえができているか、近所の人とお互いに声をかけあって助け合おう。